

# 大気浮遊じんの放射能濃度測定結果

問合せ 生活環境課 ☎24-5231

ちりやほこりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1m<sup>3</sup>あたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点		放射能濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )			
		12/9～12/16	12/16～12/23	12/23～12/28	
小高区	川房公会堂 (川房)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	不検出	0.16	不検出
	金房小学校 (飯崎)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	不検出	不検出	0.027
	塚原公会堂 (塚原)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	不検出	不検出	不検出
原町区	横川ダム (馬場)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.023	0.015	0.033
	原町保健センター (小川町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.023	不検出	0.027
	高平生涯学習センター (下高平)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.021	不検出	不検出
	市立総合病院 (高見町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.022	不検出	0.036
	大原公会堂 (大原)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.029	0.031	不検出

測定地点		放射能濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )			
		12/9～12/16	12/16～12/23	12/23～12/28	
鹿島区	鹿島区役所 (西町)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	0.016	不検出	0.027
	鹿島区3-3消防屯所 (南海老)	セシウム134	不検出	不検出	不検出
		セシウム137	不検出	不検出	不検出

※検出限界値はおおむね0.02～0.03mBq/m<sup>3</sup>の範囲にありますが、測定サンプル毎に変動します。そのため、データの記載がない日は、放射能濃度が検出限界値未満の値であり「放射能不検出」と判定されます。

●渡邊正己京都大学名誉教授  
(市放射線健康対策委員会委員長)による解説●

令和2年最後の市内の大気浮遊じん中のセシウム137濃度の平均測定値は、0.012mBq/m<sup>3</sup>でした。振り返ると昨年の1年間、大気浮遊じんとともに飛散している放射能からの放射線量は、自然放射線量の変動範囲を超えることはありませんでした。

もちろん、現在でもセシウム137が環境に残存していることは事実ですが、飛散する浮遊じんによる健康影響については、極めて低い濃度であり、健康影響について心配はいりません。しかし、今後も大気浮遊じん放射能測定を継続し、放射性物質飛散がないか監視を続け、情報を公開していきます。